

第27回通常総会を開催し、2017年度事業報告、2018年度事業計画などを承認可決
2017年度コープデリグループ7会員生協合計
総事業高 5,428.9 億円 経常剰余金 98.0 億円

コープデリ生活協同組合連合会（本部：埼玉県さいたま市、理事長：土屋 敏夫、会員生協：関東信越7生協）は、6月16日（土）に第27回通常総会を開催し、2017年度事業報告、2018年度事業計画・予算、役員選任などの全議案が賛成多数で承認可決されました。

2017年度事業報告、2018年度事業計画の概要および、役員体制をご報告します。

2017年度経営実績

■2017年度7会員生協^{※1}の経営概況

	7会員生協合計
総事業高	5,428.9 億円
宅配供給高	3,922.0 億円
店舗供給高	1,331.5 億円
経常剰余金	98.0 億円

参考：2017年度6会員生協^{※2}の経営概況

	6会員生協合計	前年比・差
総事業高	5,406.5 億円	101.2%
宅配供給高	3,900.2 億円	100.9%
店舗供給高	1,331.5 億円	101.2%
経常剰余金	98.1 億円	△12.0 億円

※1 7会員生協：コープみらい・いばらきコープ・とちぎコープ・コープぐんま・コープながの・コープにいがた・コープクルコ^{※3}

※2 6会員生協：コープみらい・いばらきコープ・とちぎコープ・コープぐんま・コープながの・コープにいがた

※3 コープクルコは2018年1月から事業を開始しました。コープクルコの総事業高は同年1月から3月までの実績となります。

■2017年度コープデリ連合会の経営概況

	実績	前年比・差
事業高	4,107.8 億円	101.6%
供給高 ^{※4}	3,679 億円	101.5%
供給剰余金	53.1 億円	101.4%
利用事業収入	37.1 億円	102.7%
事業総剰余金	481.3 億円	102.3%
人件費	67.6 億円	101.8%
物件費	409.7 億円	103.7%

※4 会員生協への出荷高

2018 年度経営数値計画

■2018 年度 7 会員生協経営計画

	7 会員生協合計	前年比・差
総事業高	5,577.1 億円	102.7%
宅配供給高	4,008.7 億円	102.8%
店舗供給高	1,353.7 億円	101.7%
経常剰余金	45.5 億円	△52.5 億円

宅配事業は、物流再編やシステム変更を生かし、多様な業態で組合員一人一人、地域の状況に合った商品・サービスを提供します。店舗事業は、新たな店舗モデルでの出店と改装を実施します。新店は 1 店舗、改装は 11 店舗を計画します。

■2018 年度コープデリ連合会経営計画

	予算	前年比・差
事業高	4,150.0 億円	101.0%
供給高	3,692.6 億円	100.4%
利用事業収入	399.9 億円	107.7%
事業総剰余	502.0 億円	104.3%
人件費	70.4 億円	104.1%
物件費	444.0 億円	108.4%
経常剰余金	2.0 億円	△18.3 億円

2018 年度コープデリ連合会役員体制

※下線の常任理事は新任です

代表理事 理事長	土屋 敏夫 (つちや としお)
副理事長	小林 新治 (こばやし しんじ) 鶴長 義二 (つるなが よしじ)
代表理事 専務理事	熊崎 伸 (くまざき しん)
常任理事	柴崎 敏男 (しばさき としお) 中田 和良 (なかだ かずよし) <u>大貫 晴雄 (おおぬき はるお)</u> <u>丸山 辰明 (まるやま たつあき)</u> 登坂 康史 (とさか やすし) <u>菊地 正文 (きくち まさふみ)</u>
常務理事	中村 憲治 (なかむら けんじ) 太田 俊也 (おおた としや)、 永井 伸二郎 (ながい しんじろう) 藤田 親継 (ふじた ちかつぐ)
常勤監事	横田 厚 (よこた あつし)

《コープデリ生活協同組合連合会 概要》

【住 所】	埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13
【理 事 長】	土屋 敏夫 (つちや としお)
【会員生協】	コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、 コープながの、コープにいがた、コープクルコ
【総事業高】	5,428 億円 (会員生協事業高計) ※2017 年度
【組合員数】	488 万人 (会員生協組合員計) ※2018 年 5 月 20 日現在
【ホームページ】	http://www.coopnet.jp/

2017 年度事業報告 (トピックス)

■宅配事業



組合員のニーズや生活スタイルに合わせたカタログ、商品の取り扱いを進めました(写真はオーガニック商品などを品揃えしたカタログ「ヴィ・ナチュラル」)



「LINE」注文できる仕組みを導入し、注文のチャネルを増やしました



グループ最大の野田船形物流センターを千葉県野田市に開設しました。既存の物流施設の設備更新も進めました

■電気小売事業

コープデリでんき

コープみらいは、電気小売事業「コープデリでんき」として2017年9月から電力供給を開始。2.3万件を超えるご利用をいただいています。2018年はいばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんまで開始予定です

■店舗事業



新店を2店舗、改装を11店舗で実施しました。(写真は2017年11月オープンの東村山秋津町店)



おにぎりや煮物、巻寿司などの店舗惣菜商品を製造するデリカセンターをさいたま市に開設しました



プリペイド式電子マネー機能を備えたポイントカード「ほぺたんカード」を発行しました



店舗専用アプリから、宅配一部商品が店舗で購入できるようにしました

■商品・品質保証



「コープならではの」品揃えとして、産直商品を原料とした加工商品の開発を進めました



乳幼児向け商品「きらきらステップ」シリーズを日本生協連と共同開発し、品揃えを増やしました



商品検査の充実を図るため、新しい商品検査センターの開設準備を進めました(2018年4月に開所しました)

■福祉事業



いばらきコープは2017年10月、サービス付き高齢者向け住宅「コープ菜の花の家 水戸」(写真)を開設しました。コープみらいでは、小規模多機能型居宅介護事業「コープみらい小規模多機能ホーム コープ夢みらい北本」の2019年春の開設に向け、準備を進めました